

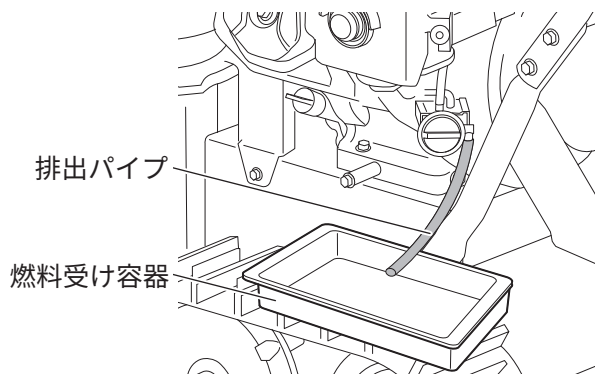
ガス欠でエンジンが停止した際の給油について

ガス欠でエンジンが停止した際は、**2L以上**給油するようにしてください

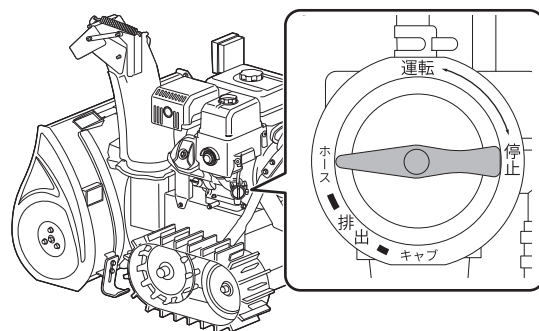
給油量が少ないと、エンジンへのガソリン必要量が足りず、ハンチング（エンジン回転数の上下変動）または、エンジンがかからないことがあります。

2L以上給油しても、ハンチングが起きたり、エンジンがかからない場合、次の操作をしてください。

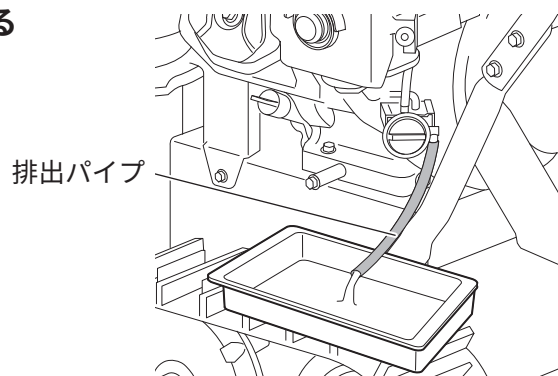
1) 排出パイプの下に燃料受け容器を用意する



2) 燃料コックを「ホース」にする



3) 排出パイプからガソリンが出たのを確認する



4) 燃料コックを「運転」にし、エンジンを始動する

